

日本地球電気磁気学会会報(第16号)

1965年2月25日

日本地球電気磁気学会

事務所：東京都文京区弥生町3

東京大学理学部地球物理学教室内

電話 (812) 2111 内線 6476

振替 東京 4860

委員長改選

学会規約第3章第8條，第13條，および内規第1條の規定により、昭和40・41両年度の学会委員長を選挙する時期となりましたので、この会報と共にお配りしております投票用紙及び返信用封筒を用いて御投票下さい。投票形式は単記無記名投票です。

投票締切日時 昭和40年3月10日(水)12時までK学会事務局
K届きましたものを有効投票とします。

開票日時 昭和40年3月10日(水)13時
於東京大学理学部地球物理学教室会議室

開票結果発表 次回会報紙上にてお知らせします。

本学会会員の中には同姓の方々が多数居られますので、投票に際しましては、委員長に推薦したい会員の氏名を必ず御記入下さい。なお、御使用いただく返信用封筒には切手を貼ってごさいませんが、学会事務費を節約させていただきますこと御諒承お願い申し上げます。

最近本学会に御入会されました方々の御参考までに記しますと、今回の委員長選挙は、昭和36年以降の新制度による第三期学会運営を行う役員の変更と先立ちまして行なわれるものであります。第一期(昭和36・37両年度)には永田武現評議員が委員長をとりめられ、現在の第二期(昭和38・39両年度)は前田憲一現委員長の下に運営が行なわれてきました。委員長は重任することができないと規約に定められておりますので、前田憲一現委員長に投じられた票は無効票となりますこと御注意下さい。

なお、次期委員長がさまりましたら、次いで第三期評議員及び運営委員を

選出する運びとなります。

第37回学会総会及び講演会に関するお知らせ

次回総会及び講演会は、東京において理化学研究所が世話担当機関になって、昭和40年5月26～29日に行なわれることとなります。詳しいことは、次号会報にでも掲載し、また講演申込用紙はその時配布いたしますが、次のような予定でおりますことを御承知おき下さい。

講演申込締切： 昭和40年4月14日(水)

講演予稿兼用アブストラクト提出締切： 5月1日(土)

講演申込及びアブストラクト提出先： 東京大学理学部地球物理 福島田中館賞候補論文推薦及び総会議題提案は5月1日まで前田委員長宛

長谷川万吉本学会名誉委員長が日本学士院会員にこのたび選出されましたことは廣くたいへん喜ばれます。長谷川名誉委員長から前田委員長に2月15日付で下記の口上をいただきましたので、ここに全文をお伝え致します。

今度私が日本学士院会員に選定されましたことは、本学会の御推薦によることでありまして、まことに感謝をたえます。この感謝の意を全会員にお伝え願います。

我國の地球圏磁気学は、地球物理学、天文学、電波物理学及宇宙線等の関係者が、二十数年来共通な討論の場を持ち、その間に學問的の理解と、學会的の親睦とを以て、推進してきました。これはむしろ國際的に高く評価されていますが、國內に於いてはとかく正しく理解されているとは言えません。

私は今後本会員諸君の多くの世界的榮譽を國內の諸方面に紹介することが自分の任務であり、大きな責任であると考えていますから、会員諸君の御協力と御支持とを御願いたします。

学会誌スタイル改良案について

学会誌編集委員会では、学会誌第17巻1号から表紙スタイルをちょっとよいものにしようと考へ、学会選考委員会に表紙スタイル小委員会をつくらせて検討を重ねております。ここに新スタイル試案二つを皆様へ紹介いたします。

ので、会員各位からいろいろな御忠告や助言をうかがいたいと思います。
どうぞ遠慮なく、いろいろな御意見を小委員会主査

京都市左京区吉田 京都大学工学部電離層研究所 観測所

大 林 辰 蔵

あて、もしくは、小委員会委員（福島 直，近藤一郎，上山 弘，新野賢爾）にお聞かせ下さい。皆様方の御批判をいただきまして、最終的な案をつくりたいと思います。

新 入 会 員 紹 介

昭和39年秋の仙台学会以後、新しく正会員になられた方々は、下記の10名の方々です。

高橋 利 保	(新潟大理・物理)
高木 秀 男	(東北大理・地物)
田 中 稔	(東北大理・地物)
樋口 喜 啓	(東北大理・地物)
伊藤 富 造	(東大宇研所)
D. E. Winch	(Australia)
Woon Taik Shim	(南朝鮮)
A. D. Pierce	(U. S. A)
E. Dawson	(Canada)
W. J. Breitling	(U. S. A)

お 知 ら せ

皆様方の御協力をもちましてつくりました「地球電気磁気学研究所将来計画」は、日本学術会議地球物理学研究連絡委員会地球電磁気分科会を通じまして、各方面へ伝えられております。

次回会報配布の際には、評議員、運営委員の選挙が行われますので、それこそ念えて学会事務局では、会員名簿に誤りがないように注意しております。皆様方への会誌、会報配布に際しまして、宛先の誤りなどありました。

ら御指摘いただきたく存じます。また、役員改選後、新年度に入りまして、学会会員名簿を作り直したいと考えています。新年度に入りまして、所属変更などがありますことが、予めお分りになっております方々には、この際学会事務局に禁書にてでもお教えおき下さるようお願いいたします。

日本学術会議から、本年ノノ月25日(第7期)会員選挙が行なわれますことに関連して、本学会会員各位に次のことを周知徹底して下さるようお願いしております。

日本学術会議会員の選挙において選挙し、または選挙されるためには、日本学術会議事務局に備えた有権者名簿に登録されなければなりません。前回の選挙のとき有権者であられた方々以外の方で、今回の選挙に際しては有権者になれる資格が生じておられる方々も、その権利を得るためには、3月31日まで中央選挙管理会に必着するよう登録用カードを提出しなければなりません。選挙に関する説明書などは

東京都台東区上野公園 日本学術会議中央選挙管理会

に申込まれれば送付してくれることと思います。